



2018年度 第2四半期（上期） 決算説明資料

2018年10月29日

塩野義製薬株式会社
代表取締役社長 手代木 功



本日のアジェンダ



- 1. 2018年度 上期決算の概要 (P.3-11)**
- 2. 2018年度 業績予想 (P.12-17)**
- 3. 株主還元 (P.18-19)**

1. 2018年度 上期決算の概要

決算ハイライト①

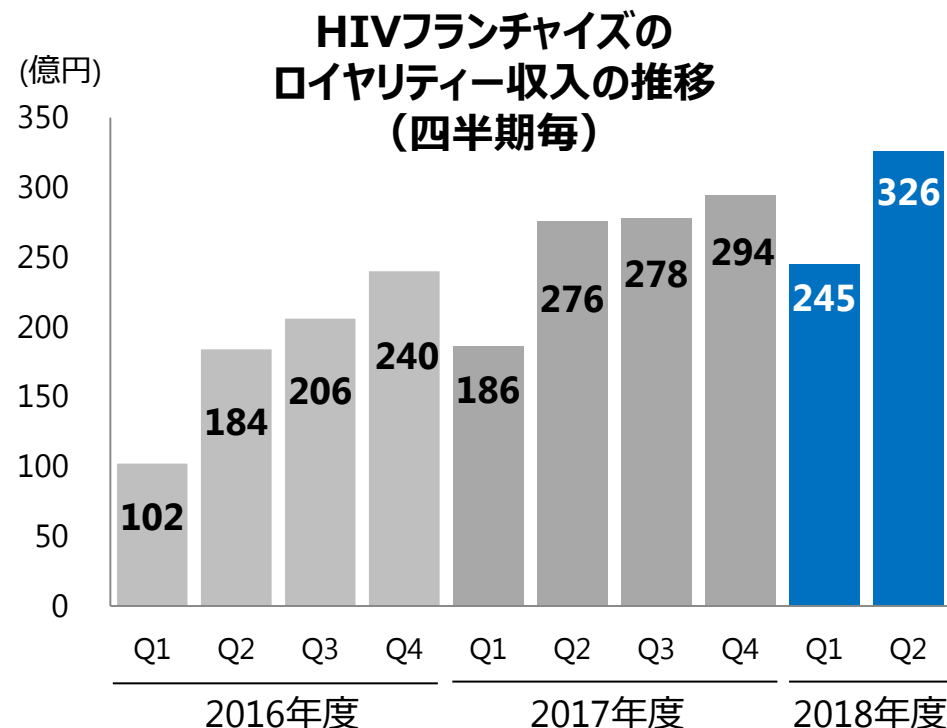
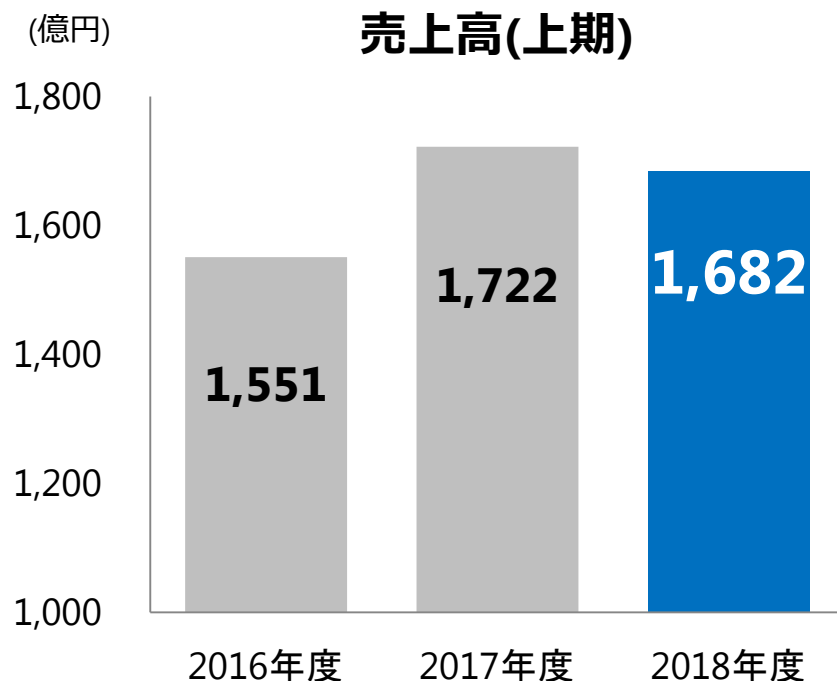


トップラインは上期予想に対し順調に進捗

◆ 売上高： **1,682億円** (対前年 -2.3%、対上期予想* +0.1%)

HIVフランチャイズに関する

◆ ロイヤリティー収入： **571億円** (対前年 +23.5%)



決算ハイライト②

各利益はいずれも過去最高を更新



◆ 営業利益： **573億円** (対前年 +2.8%)

4年連続
過去最高

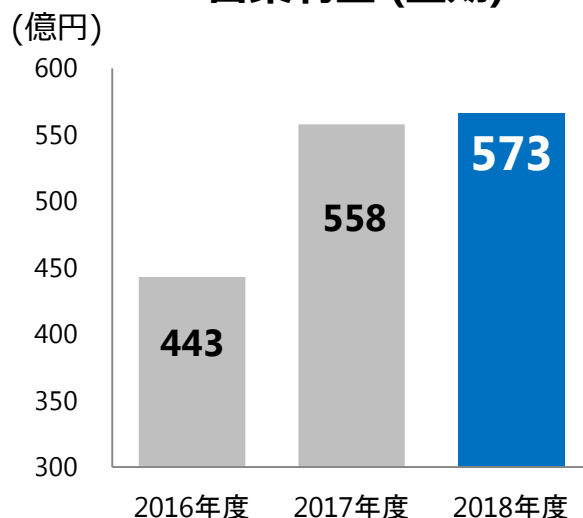
◆ 経常利益： **701億円** (対前年 +6.8%)

7年連続
過去最高

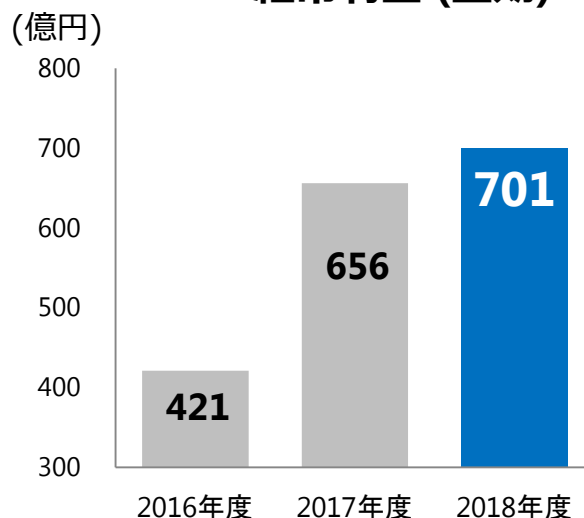
◆ 親会社株主に帰属する
四半期純利益： **579億円** (対前年 +15.0%)

4年連続
過去最高

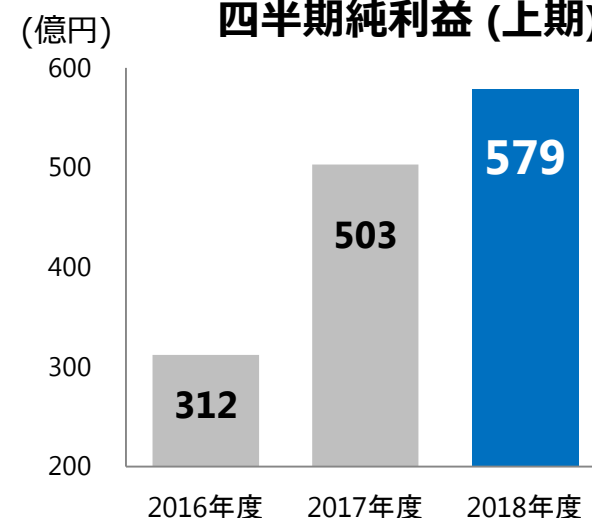
営業利益 (上期)



経常利益 (上期)



親会社株主に帰属する
四半期純利益 (上期)



連結経営成績



(単位：億円)

			2018年度		対上期 進捗率	2017年度	対前年	
			通期予想*	上期予想**		上期実績	UP率	増減額
売	上	高	3,480	1,680	100.1%	1,722	△2.3%	△40
営	業	利 益	1,200	480	119.4%	558	2.8%	15
経	常	利 益	1,440	610	114.9%	656	6.8%	45
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,145	486	119.1%	503	15.0%	76

- 売上高および各利益項目は、上期予想**を上回り着地
- 営業利益は、減益予想から一転して増益を達成
- 各利益項目は、いずれも上期実績で過去最高を更新

為替レート (期中平均)	2018年度 前提	2018年度 4-9月実績
ドル	105.0円	110.27円
ポンド	145.0円	146.84円
ユーロ	130.0円	129.80円

損益計算書



(単位：億円)

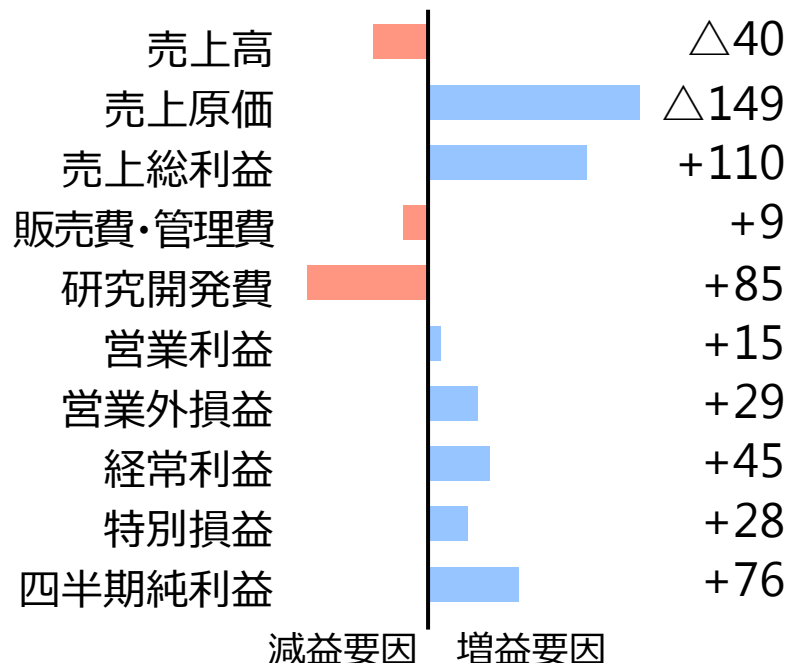
			2018年度			2017年度		対前年	
			通期 予想*	上期 予想**	上期 実績	対上期 進捗率 (%)	上期 実績	UP率 (%)	増減額
売	上	高	3,480	1,680	1,682	100.1	1,722	△2.3	△40
			16.5	15.8	14.7		23.0		
売	上	原 価	575	265	247	93.3	397	△37.7	△149
売	上	総 利 益	2,905	1,415	1,435	101.4	1,325	8.3	110
販	売	費 ・	49.0	55.7	51.2		44.6		
一	般	管 理 費	1,705	935	862	92.2	767	12.3	94
			29.3	31.0	28.3		27.1		
販	売	費 ・ 管 理 費	1,020	520	475	91.4	466	1.9	9
			19.7	24.7	23.0		17.5		
研	究	開 発 費 計	685	415	386	93.1	301	28.4	85
		研 究 開 発 費***	485	265	256	96.6	301	△15.0	△45
		戦 略 的 事 業 投 資	200	150	131	87.0	-	-	131
			34.5	28.6	34.1		32.4		
営	業	利 益	1,200	480	573	119.4	558	2.8	15
営	業	外 損 益	240	130	128	98.3	98	29.9	29
			41.4	36.3	41.7		38.1		
経	常	利 益	1,440	610	701	114.9	656	6.8	45
親 会 社 株 主 に 帰 属 する									
四 半 期 純 利 益			1,145	486	579	119.1	503	15.0	76

前年比較および増減要因（損益計算書）

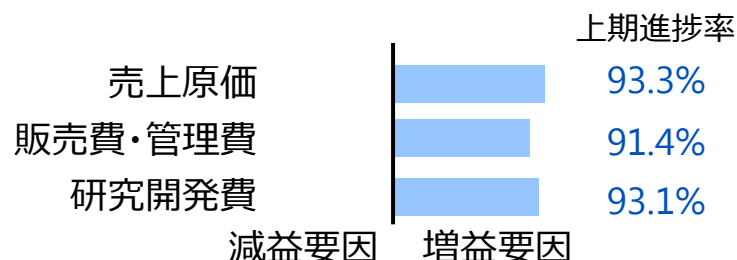


対前年比較

（単位：億円）



対上期予想*比較



主な増減要因（対前年）

- 売上高
 - HIVフランチャイズのロイヤリティー収入の増大
 - ゾフルーザ®に関するRoche社からの収入
 - Symproic®契約解消に伴い、Purdue社から一時金を受領
 - 国内医療用医薬品の売上減
- 売上原価
 - 国内医療用医薬品の売上減および品目構成の変化
- 販売費・一般管理費
 - 販売費・管理費
 - 新製品への投資（新製品上市に向けたプレローンチ費用等）
 - IT関連への先行投資
 - 研究開発費
 - 通常の研究開発費：ゾフルーザ® HR**試験の早期完了に伴う経費減
 - 戦略的事業投資：131億円純増
- 営業外損益
 - 受取配当金：HIVフランチャイズ売上拡大に伴う、通常受領分の増加および臨時配当金の受領
- 特別損益
 - C&O社の南京旧工場を売却

主な増減要因（対修正予想*）

- 売上原価：国内医療用医薬品の売上減、製品ミックス
- 販売費・一般管理費：Purdue社とのSymproic®契約解消
- 研究開発費：戦略的事業投資が契約交渉等により、当初予想より減

事業別売上高



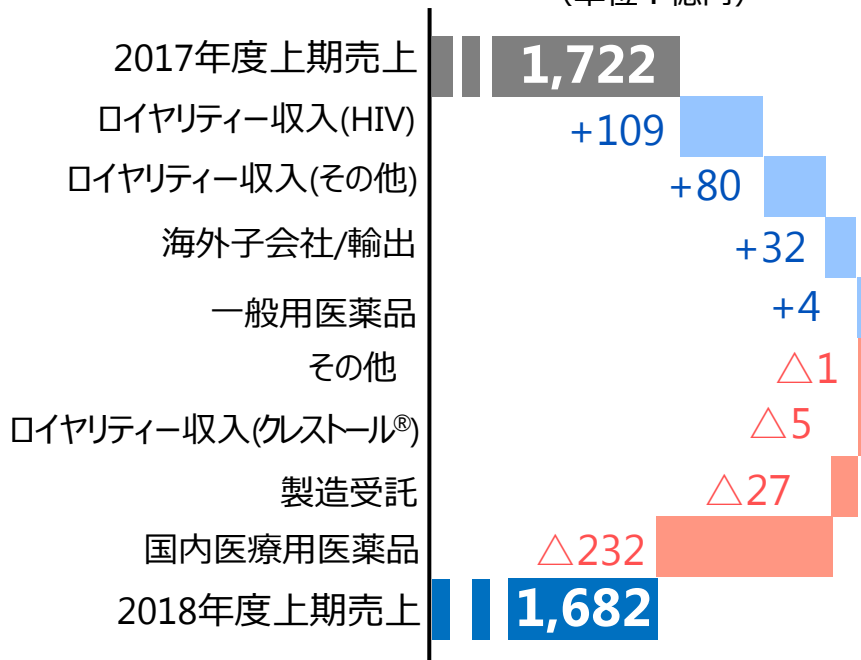
(単位：億円)

	2018年度			対上期 進捗率(%)	2017年度	対前年	
	通期予想* (7/23)	上期予想** (7/23)	上期 実績		上期 実績	UP率(%)	増減額
国内医療用医薬品	1,193	523	500	95.5	732	△31.7	△232
海外子会社 / 輸出	313	151	154	101.8	122	26.2	32
シオノギ Inc.	124	65	74	112.9	60	22.3	13
Osphena®	41	21	14	69.3	20	△27.8	△6
C&O	124	58	50	86.7	34	49.0	16
製造受託	121	56	57	103.1	84	△31.9	△27
一般用医薬品	74	34	38	111.0	34	12.3	4
ロイヤリティー収入	1,755	903	922	102.1	738	24.9	184
HIVフランチャイズ	1,249	587	571	97.2	462	23.5	109
Crestoール®	211	106	109	102.8	114	△4.1	△5
その他	295	210	242	115.2	162	49.2	80
その他	25	13	11	90.6	12	△7.0	△1
合計	3,480	1,680	1,682	100.1	1,722	△2.3	△40

比較および増減要因（事業別売上高）

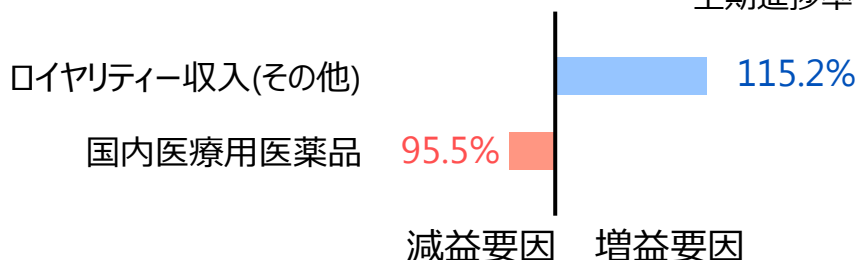
対前年比較

（単位：億円）



対上期予想*比較

上期進捗率



主な増減要因（対前年）

- **ロイヤリティー収入**
 - HIVフランチャイズの売上増
 - ゾフルーザ®に関するRoche社からの収入
- **海外子会社/輸出**
 - **米国事業**
 - Symproic® 契約解消に伴い、Purdue社から一時金を受領
 - オーソライズドジェネリックのロイヤリティー収入の減少
- **国内医療用医薬品**
 - 戦略品の売上増
 - Crestor®, イルベタン® 類のジェネリック浸透による売上減
 - 薬価改定による売上減

主な増減要因（対修正予想*）

- **ロイヤリティー収入(その他)**
 - ゾフルーザ®に関するRoche社からの収入
- **国内医療用医薬品**
 - ゾフルーザ®：インフルエンザの流行の急速な収束
 - その他医療用医薬品：ジェネリック発売による売上減

国内医療用医薬品売上高



(単位：億円)

	2018年度				2017年度	対前年	
	通期 予想*	上期 予想**	上期 実績	対上期 進捗率 (%)	上期 実績	UP率 (%)	増減額
サインバルタ [®]	260	121	119	98.4	117	1.9	2
インチュニブ [®]	50	19	24	123.0	6.9	246	17
ゾフルーザ [®]	130	13	4.6	35.8	-	-	5
ラピアクタ [®]	11	0.6	0.1	11.4	0.7	△91.2	△1
ブライトボック [®]	11	1.1	2.3	221.3	1.4	73.2	1
オキシコンチン [®] 類	91	42	38	90.1	46	△16.0	△7
スインプロイク [®]	12	4.8	7.2	150.5	1.6	339	6
戦略品 合計	564	203	196	96.6	173	12.9	22
アシテア [®]	1.5	0.6	0.9	144.8	0.6	55.4	0
ムルプレタ [®]	2.3	1.2	0.8	69.2	0.8	1.6	0
ピレスバ [®]	60	31	29	93.7	31	△8.0	△2
新製品 合計	628	235	226	96.2	206	9.8	20
クレストール [®]	97	53	52	97.0	220	△76.5	△168
イルベタン [®] 類	64	36	31	86.1	78	△60.4	△47
その他	404	199	191	96.0	229	△16.2	△37
国内医療用医薬品	1,193	523	500	95.5	732	△31.7	△232

* 2018年7月23日に修正した業績予想（2018年10月29日に修正したものを公表しています）

** 2018年7月23日に修正した業績予想

2. 2018年度 業績予想

当初予想からの主な変更点



2018年7月23日修正

- **Xofluza™ のHR*試験が前倒しで完了**
 - Roche社からの収入が前倒しで発生見込み（下期 → 2Q）、研究開発費の増額（上期）
- **米国事業**
 - Symproic®に関するPurdue社との業務提携解消に伴う一時金の受領
 - オーソライズドジェネリックのロイヤリティー収入の減少
- **HIVフランチャイズ：ViiV社からの配当金の一時的な増加（1Q）**

2018年10月29日修正

- **Xofluza™：米国承認の前倒し（2018年10月24日）**
 - Roche社からの収入を受領予定、製剤輸出の発生
- **販売費の増額：国内販売/海外販売の強化**
 - 国内：新製品販売へ追加投資 海外：Symproic®自社販売へ追加投資
- **通常研究開発費の増額：優先品目の研究開発推進へ追加投資**

**新製品販売力の強化と次世代成長ドライバーへの投資を拡大しながら、
1Q修正予想をさらに上回る増収増益へと、通期予想を上方修正**

業績予想の修正（2018年10月29日発表）



（単位：億円）

			2018年度 通期予想				2017年度	対前年	
			当初予想 (5/9)	修正予想 (7/23)	修正予想 (10/29)	修正額*	実績	UP率 (%)	増減額
売	上	高	3,465	3,480	3,540	60	3,447	2.7	93
営	業	利 益	1,190	1,200	1,245	45	1,152	8.1	93
経	常	利 益	1,400	1,440	1,485	45	1,387	7.1	98
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益			1,110	1,145	1,185	40	1,089	8.8	96

1 Q修正予想をさらに上回る増収増益

◆ 対前年増額幅（億円）

- 売上高 : 33→**93** ・ 営業利益 : 48→**93**
- 経常利益 : 53→**98** ・ 当期純利益 : 56→**96**

為替レート (期中平均)	2018年度 前提	2018年度 4-9月実績
ド ル	105.0円	110.27円
ポ ンド	145.0円	146.84円
ユ ー ロ	130.0円	129.80円

業績予想の修正（損益計算書予想）



（単位：億円）

				2018年度		通期予想		2017年度	対前年	
				当初予想 (5/9)	修正予想 (7/23)	修正予想 (10/29)	修正額*	通期実績	Up率 (%)	増減額
売	上	高		3,465	3,480	3,540	60	3,447	2.7	93
				16.7	16.5	16.1		21.4		
売	上	原	価	580	575	570	△5	739	△22.9	△169
売	上	総	利	2,885	2,905	2,970	65	2,708	9.7	262
販	一	費	・	48.9	49.0	48.7		45.1		
一	般	管	理	1,695	1,705	1,725	20	1,555	10.9	170
				29.6	29.3	29.4		27.7		
販	売	費	・	1,025	1,020	1,040	20	956	8.8	84
				19.3	19.7	19.4		17.4		
研	究	開	発	670	685	685	0	599	14.3	86
				470	485	504	19	599	△15.9	△95
研	究	開	発	200	200	181	△19	-	-	181
				34.3	34.5	35.2		33.4		
営	業	利	益	1,190	1,200	1,245	45	1,152	8.1	93
営	業	外	損	210	240	240	0	235	2.2	5
経	常	利	益	1,400	1,440	1,485	45	1,387	7.1	98
				40.4	41.4	41.9		40.2		
親	会	社	株	1,110	1,145	1,185	40	1,089	8.8	96
当	期	純	利							

業績予想の修正（事業別売上高）



（単位：億円）

	2018年度 通期予想				2017年度	対前年	
	当初予想 (5/9)	修正予想 (7/23)	修正予想 (10/29)	修正額*	通期 実績	UP率 (%)	増減額
国内医療用医薬品	1,193	1,193	1,193	0	1,392	△14.3	△199
海外子会社 / 輸出	298	313	313	0	236	32.5	77
シオノギ Inc.	109	124	124	0	106	17.0	18
Osphena [®]	41	41	41	0	37	12.0	4
C&O	124	124	124	0	69	80.1	55
製造受託	121	121	129	8	169	△23.8	△40
一般用医薬品	74	74	74	0	72	1.7	1
ロイヤルティー収入	1,755	1,755	1,806	52	1,550	16.5	256
HIVフランチャイズ	1,249	1,249	1,249	0	1,035	20.7	214
クレストール [®]	211	211	211	0	226	△6.6	△15
その他	295	295	346	52	290	19.5	57
その他	25	25	25	0	26	△4.5	△1
合計	3,465	3,480	3,540	60	3,447	2.7	93

①国内事業：国内医療用医薬品売上高予想

(単位：億円)

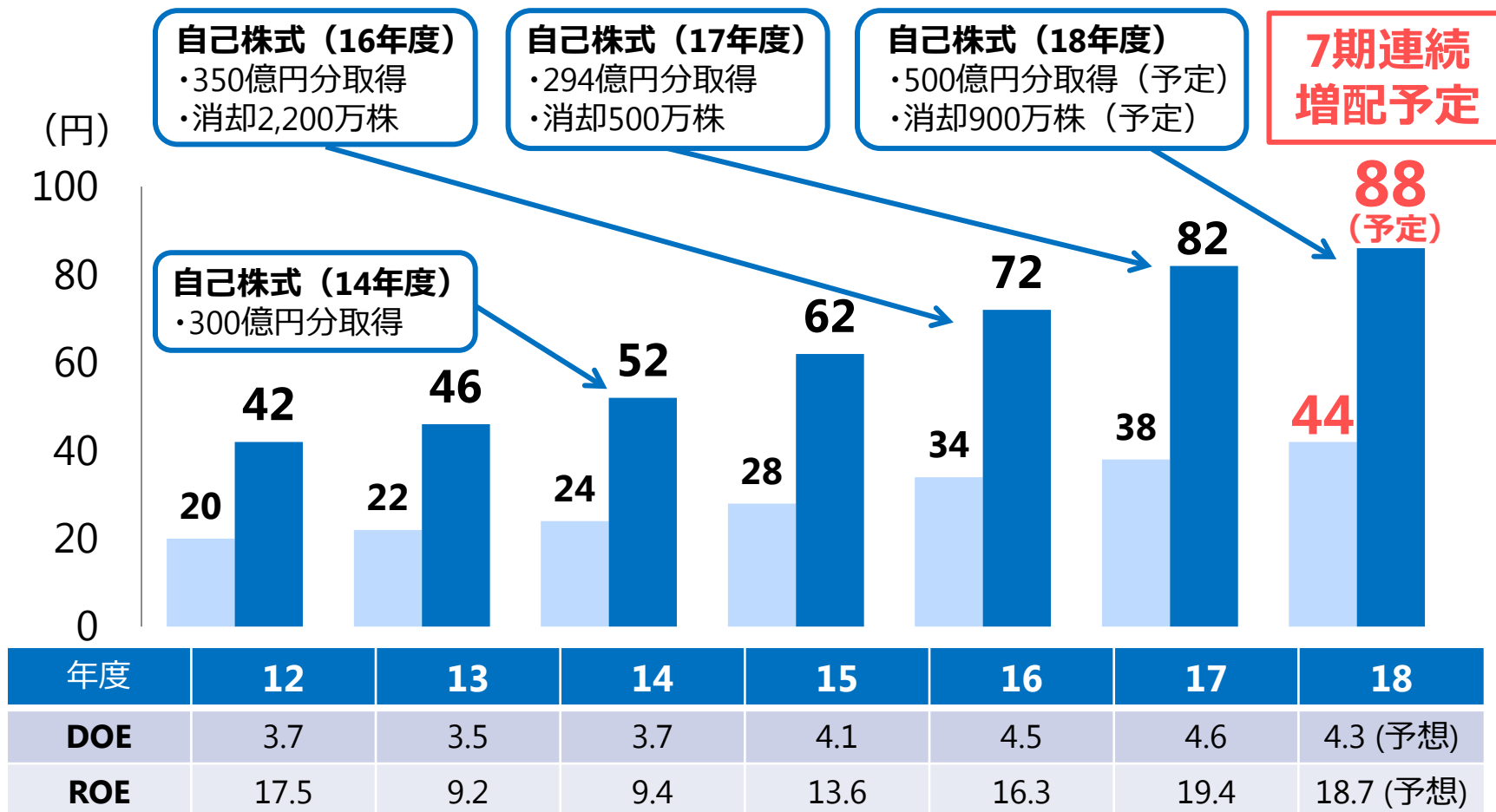
	2018年度						2017年度	対前年	
	修正予想 (7/23)	通期 修正予想 (10/29)	修正額*	修正予想 (7/23)	下期 修正予想 (10/29)	修正額*	通期 実績	UP率 (%)	増減額
サインバルタ [®]	260	260	0	138	140	2	235	10.5	25
インチュニブ [®]	50	61	11	31	38	7	19	223.1	42
ゾフルーザ [®]	130	130	0	117	125	8	24	439.1	106
ラピアクタ [®]	11	11	0	11	11	0	33	△66.4	△22
ブライトボック [®]	11	13	2	10	10	1	11	11.8	1
オキシコンチン [®] 類	91	87	△4	48	48	0	87	0	0
スインプロイク [®]	12	16	4	6.9	8.5	2	6.0	162.5	10
戦略品 合計	564	577	13	362	382	20	416	38.9	162
アシテア [®]	1.5	1.8	0	0.9	1.0	0	1.2	48.3	1
ムルプレタ [®]	2.3	1.9	△0	1.1	1.1	△0	1.6	19.1	0
ピレスパ [®]	60	59	△1	29	30	1	65	△9.2	△6
新製品 合計	628	640	12	393	414	21	483	32.5	157
クレストール [®]	97	97	0	43	45	2	293	△67.0	△196
イルバタン [®] 類	64	60	△4	28	29	1	146	△58.8	△86
その他	404	396	△8	205	205	0	470	△15.8	△74
国内医療用医薬品	1,193	1,193	0	670	693	23	1,392	△14.3	△199
対前年比較	△199	△199	-	9	33	-	-	-	-

3. 株主還元

株主還元政策について



株主還元、成長への投資、戦略的事業投資の
3つのバランスをとりながら、持続的な企業価値の最大化を図る



Appendix

- 2018年度上期の主な成果 -
- 2018年度の開発品の予定 -
- パイプラインの状況 -
- 製品上市ターゲット -
- 自己株式の取得及び消却について -
- グループ会社設立を通じた企業価値最大化 -

2018年度上期の主な成果*（パイプライン）



Phase I

Phase II

Phase III

申請

承認、発売

海外事業

Xofluza™

・HR試験結果

・台湾申請

・米国承認

Mulpleta®

・米国承認、発売

国内事業

S-005151

・脳梗塞でPhI
試験開始

S-600918

・難治性・原因不明慢性咳嗽でPhII
試験開始

SR-0379

・皮膚潰瘍でPhII
試験開始

オキシコンチン®TR錠

・慢性疼痛でPhIII
試験開始

インチュニブ®

・成人申請

ブライトポック®Flu・Neo

・承認、発売

ゾフルーザ®

・顆粒剤承認

アウトライゼンス

感染症

疼痛・神経

フロンティア疾患

ゾフルーザ®

・予防投与
PhIII試験開始

DTG/3TC

・PhIII結果速報（GEMINI試験）
・欧州・米国申請

CAB+RPV

・PhIII結果速報
（ATLAS試験）

Juluca®(DTG/RPV)

・欧州承認、発売

2018年度上期の主な成果*（その他）



• 5月

- 「薬物乱用防止」に関する愛知県との事業連携協定の締結
- 「子どもの未来支援」に関する岩手県との事業連携協定の締結
- ペプチドリーム社 創薬開発プラットフォームシステム：PDPS**運用開始
- Hsiri社との抗酸菌症治療薬に関する業務提携

• 6月

- SAGE社とのS-812217の導入に関する業務提携
- Nemesis社「Symbiotics®」の臨床開発への投資
- シオノギヘルスケアとロート製薬との協業に向けた資本提携

• 7月

- Purdue社との業務提携解消 (米国Symproic®に関する全権利の再取得)

• 9月

- 再生医療等製品候補ADR-001に関するロート製薬と塩野義製薬とのライセンス契約締結
- シオノギヘルスケアによる宝ヘルスケアの株式取得と吸収合併ならびにタカラバイオの健康食品事業承継についての契約締結

• 10月

- シオノギファーマ株式会社設立のお知らせについて
- 大阪大学と塩野義製薬による「医療データ科学共同研究講座」の設置

2018年度の開発品の予定：承認・申請



開発品(適応疾患)	Phase I	Phase II	Phase III	申請	承認
Mulpleta® (血小板減少症)			達成 (8月)	米国 (2017.12) 欧州 (2018.1)	米国
Rizmoic® (オピオイド誘発性の便秘症)				欧州 (2017.3)	欧州
リスデキサンフェタミン (小児ADHD)				日本 (2017.4)	日本
Xofluza™ (インフルエンザウイルス感染症)		達成 (10月)	グローバル： 継続中	米国 (2018.4)	米国
ゾフルーザ® (インフルエンザウイルス感染症 (顆粒剤))		達成 (9月)	日本： 継続中	日本 (2018.4)	日本
セフィデロコル (多剤耐性グラム陰性菌感染症)			グローバル： 継続中	米国	
インチュニブ® (成人ADHD)			達成 (8月)	日本： 継続投与 試験実施中	日本

2018年度の開発品の予定：Phase I ～ III



開発品(適応疾患)	Phase I	Phase II	Phase III	申請	承認
ゾフルーザ® (インフルエンザウイルス感染症 (予防投与))			日本：開始	達成 (2Q)	
オキシコンチン®TR (慢性疼痛における鎮痛)			日本：開始	達成 (1Q)	
S-120083 (炎症性疼痛)		米国：完了			
S-588410 (膀胱がん)		日本・欧州：完了			
S-600918 (難治性・原因不明慢性咳嗽、 神経障害性疼痛)		日本：開始	達成 (1Q) (難治性・原因不明慢性咳嗽)		
S-770108 (特発性肺線維症)	日本：完了				
S-637880 (神経障害性疼痛)	日本：完了				
S-005151 (脳梗塞)	日本：開始	達成 (1Q)			
S-004992 (結核)	アジア (中国)：開始				

パイプラインの状況 (2018年10月29日現在)



非臨床	Phase I	Phase II	Phase III	申請
インフルエンザウイルス感染症	海外開発品			
HIVウイルス感染症		セフィデロコル 多剤耐性グラム陰性菌感染症	セフィデロコル 多剤耐性グラム陰性菌感染症	Xofluza™ (台湾) インフルエンザウイルス感染症
抗菌		S-120083 炎症性疼痛		Rizmoic® (欧州) オピオイド誘発性便秘症
抗菌		S-707106 2型糖尿病		Mulpleta® (欧州) 慢性肝疾患による血小板減少症
抗酸菌感染症		S-488210 頭頸部がん		
真菌感染症		epertinib 悪性腫瘍		
真菌感染症		S-588410 膀胱がん		
ペプチド医薬品				
予防ワクチン	国内開発品			
ADHD		セフィデロコル 多剤耐性グラム陰性菌感染症	セフィデロコル 多剤耐性グラム陰性菌感染症	オキシコドン 慢性疼痛における鎮痛
オピオイド		S-600918 難治性原因不明慢性咳嗽	ゾフルーザ® インフルエンザウイルス感染症 (予防投与)	リスデキサンフェタミン 小児ADHD
ペプチド医薬品		S-237648 肥満症	サインバルタ® うつ病・うつ状態(小児)	インチュニブ® 成人ADHD
アルツハイマー病		S-525606 スギ抗原によるアレルギー性鼻炎	オキシコドン 慢性疼痛における鎮痛	
脳卒中後上肢・下肢痙縮		S-588410 膀胱がん	S-588410 食道がん	
肥満症		SR-0379 皮膚潰瘍		
NASH		ADR-001** 非代償性肝硬変		
がん転移				
アジュバント				
ペプチド医薬品				

感染症

疼痛・神経

その他

パイプラインの状況

-アウトライゼンス (2018年10月29日現在)



非臨床	Phase I	Phase II	Phase III	申請
	GSK3342830 多剤耐性グラム陰性菌感染症		DTG/3TC HIV感染症 TANGO試験（維持療法） CAB 持続性注射製剤 HIV感染予防 CAB+RPV 持続性注射製剤 HIV感染症 ゾフルーザ® インフルエンザウイルス感染症 (重症)	DTG/3TC（欧米） HIV感染症 Osphena® 閉経後膣萎縮症に伴う膣乾燥感 感染症 疼痛・神経 その他

製品上市ターゲット



2017年度（実績）	2018年度	2019年度
国内事業		
スインプロイク® インチュニブ® 小児ADHD オキシコドン 乱用防止製剤 アシテア®舌下錠 小児通年性アレルギー性鼻炎(ダニ) ゾフルーザ®錠（成人、小児）		インチュニブ® 成人ADHD リスデキサンフェタミン 小児ADHD ゾフルーザ®（顆粒剤）
海外事業		
Symproic®（米国）	Mulpleta®（米国） → 上市済 Rizmoic®（欧州）	セフィデロコル（米国） Mulpleta®（欧州） Baloxavir Marboxil（台湾）
グローバル導出品		
Juluca®（DTG/RPV） （米国）	Juluca®（DTG/RPV）（欧州） → 上市済 Osphena®（米国） 閉経後陰萎縮症に伴う陰乾燥感 Xofluza™（米国、OwH*）	DTG/3TC（米国、欧州） CAB+RPV（米国）



SHIONOGI

DTG: Dolutegravir、RPV: Rilpivirine、3TC: Lamivudine

*OwH: Otherwise healthy（重症化および合併症を起こしやすいリスク因子をもたない健常の患者）

**HR: High risk（重症化および合併症を起こしやすいリスク因子を持つハイリスク患者）

自己株式の取得及び消却について



自己株式の取得

- 取得し得る株式の総数：860万株（上限）
- 取得価額の総額：500億円（上限）
- 取得期間：2018/7/31～2018/12/20

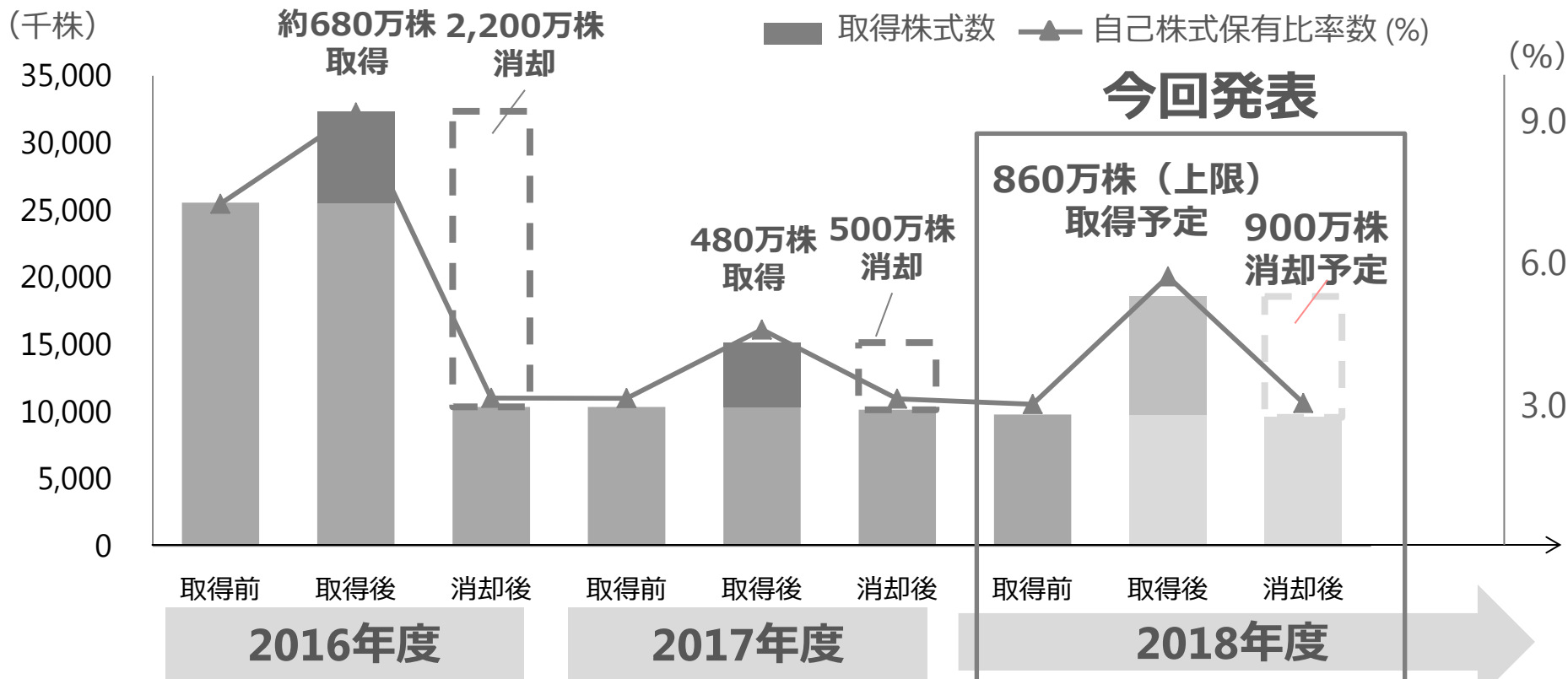
自己株式の消却

- 消却する株式の総数：900万株
- 消却予定日：2019/1/31

■ 自己株式数 □ 消却株式数
■ 取得株式数 ▲ 自己株式保有比率数 (%)

今回発表

860万株（上限）
取得予定
900万株
消却予定



グループ会社設立を通じた 企業価値最大化



- ・ ビジネスオペレーションの強化
- ・ 社会からの要請への対応
(雇用延長、同一労働同一賃金等)

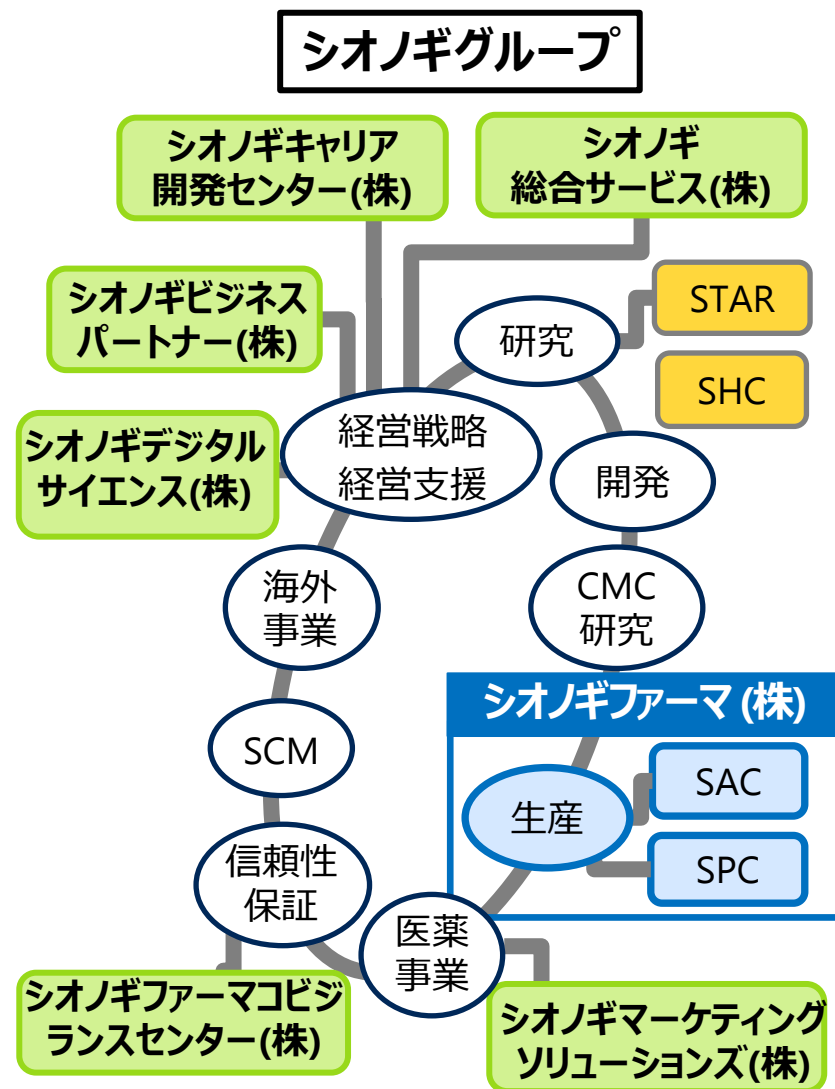
各グループ会社の
上層部との緊密な対話

生産性向上、専門性の蓄積
に関する基盤構築

さらなる進化に向けて

2018年10月1日：生産における新たな
グループ会社「シオノギファーマ株式会社」
を設立（2019年4月1日事業開始予定）

 シオノギファーマ株式会社



将来の見通しに関する注意事項



- 本資料において提供される情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらの文言は、現在における見込み、予測、リスクを伴う想定、実質的にこれらの文言とは異なる現実的な結論・結果を招き得る不確実性に基づくものです。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
リスクや不確実性は、特に製品に関連した見通し情報に存在します。製品のリスク、不確実性には、技術的進歩、特許の競合他社による獲得、臨床試験の完了、製品の安全性ならびに効果に関するクレームや懸念、規制機関による審査期間や承認取得、国内外の保険関連改革、マネジドケア、健康管理コスト抑制への傾向、国内外の事業に影響を与える政府の法規制など、新製品開発に付随する課題などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。
- 承認済みの製品に関しては、製造およびマーケティングのリスクがあり、需要を満たす製造能力を構築する能力を欠く状況、原材料の入手困難、市場の受容が得られない場合などが含まれますが、これに限定されるものではありません。
- 新しい情報、将来の出来事もしくはその他の事項により、見通し情報に更新もしくは改正が望ましい場合であっても、それを行う意図を有するものではなく、義務を負うものではありません。
- 本資料には、医薬品（開発中の製品を含む）に関する情報が含まれておりますが、その内容は宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。
- 本資料は国内外を問わず、投資勧誘またはそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。
- 本資料の利用にあたっては、利用者の責任によるものとし、情報の誤りや瑕疵、目標数値の変更、その他本資料の利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。